

令和2年7月10日
株式会社 但馬銀行

**「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく自主的なKPI
および「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」の公表に
ついて**

株式会社但馬銀行（頭取 坪田 奈津樹）は、お客さまの資産運用・資産形成に関する業務において、お客さま本位の取組みを実践するため、平成29年6月に「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」（以下「基本方針」といいます。）を制定のうえ、基本方針に基づく取組方針（アクションプラン）および指標（KPI）を当行ホームページで公表しております。

今般、当行は、令和元年度の「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく自主的なKPIおよび「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」を公表いたしますのでお知らせいたします。

当行は、今後もお客さまに満足いただける質の高い商品・サービスを提供し、お客さまの資産形成に貢献してまいります。

以 上

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく自主的なKPI
および「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」

【指標（自主的なKPI）】

1. 商品ラインナップの充実

- ・お客さまの多様なニーズにお応えするため、定期的に投資信託や生命保険の新品を導入するとともに、既存商品の見直しを行い、商品ラインナップの充実に取り組んでおります。
- ・お客さまのニーズに応じた商品をご提案し、様々な投資対象の商品を販売しております。

【投資信託ラインナップ（令和2年3月末現在）】

投資対象	取扱商品数	取扱商品比率
国内債券	3	2.4%
国内株式	23	18.4%
海外債券	25	20.0%
先進国	14	11.2%
ハイイールド	2	1.6%
新興国	9	7.2%
海外株式	38	30.4%
先進国	24	19.2%
新興国	14	11.2%
国内REIT	5	4.0%
海外REIT	11	8.8%
バランス型	16	12.8%
その他	4	3.2%
合計	125	100.0%

【生命保険ラインナップ（令和2年3月末現在）】

保険種類	取扱商品数	取扱商品比率	
一時払い	円建て	1	6.6%
	終身保険	1	6.6%
	外貨建て	14	93.3%
	定額個人年金	5	33.3%
	変額個人年金	2	13.3%
	養老保険	1	6.6%
終身保険	6	40.0%	
合計	15	100.0%	

保険種類	取扱商品数	取扱商品比率	
平準払い	定額個人年金	1	5.0%
	終身保険	4	20.0%
	収入保障保険	2	10.0%
	変額保険	1	5.0%
	医療保険	8	40.0%
	介護年金保険	1	5.0%
	就業不能保険	1	5.0%
	がん保険	2	10.0%
合計	20	100.0%	

【投資信託販売上位10商品（令和元年度）】

順位	投信会社名	商品名	投資対象
1	レオス・キャピタルワークス	ひふみワールド+	海外株式
2	明治安田アセットマネジメント	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)	国内REIT
3	日興アセットマネジメント	グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)	バランス
4	ニッセイアセットマネジメント	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	海外株式
5	大和アセットマネジメント	ダウ・US-REIT・オプション(毎月決算型)コース(為替ヘッジなし)	海外REIT
6	日興アセットマネジメント	インデックスファンド225	国内株式
7	レオス・キャピタルワークス	ひふみプラス	国内株式
8	明治安田アセットマネジメント	明治安田米国中小型成長株式ファンド	海外株式
9	日興アセットマネジメント	グローバル3倍3分法ファンド(隔月分配型)	バランス
10	明治安田アセットマネジメント	新成長株ファンド	国内株式

【一時払い保険販売上位10商品（令和元年度）】

順位	保険会社名	商品名	通貨	種類
1	太陽生命保険	My介護Best	円貨	介護年金
2	日本生命保険	ロングドリームGOLD3	外貨	定額終身
3	メットライフ生命保険	サニガーテンEX	外貨	定額終身
4	三井住友海上プライマリ生命保険	しあわせ、ずっと / しあわせ、ずっと2	外貨	定額終身
5	第一フロンティア生命保険	フレミアブレント	外貨	定額終身
6	メットライフ生命保険	ビーズ・ウィズユープラス	外貨	定額終身
7	第一フロンティア生命保険	フレミアストリー2	外貨	定額養老
8	三井住友海上プライマリ生命保険	あしたの、よろこび / あしたの、よろこび2	外貨	定額年金
9	三井住友海上プライマリ生命保険	やさしさ、つなぐ	外貨	定額終身
10	ソニーライフ・ウィズ生命保険	ゴールデンエッグス	外貨	変額年金

2. お客様の立場に立った情報提供やコンサルティングの実践

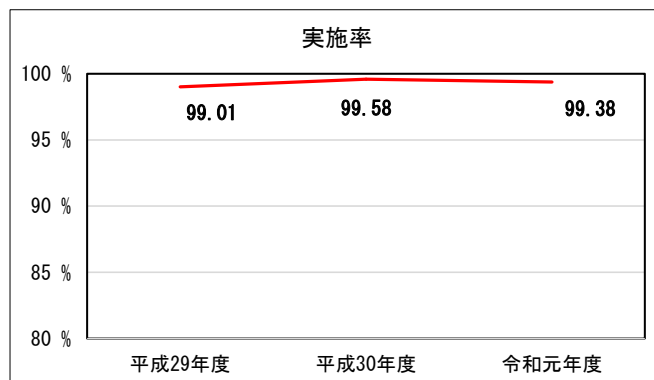
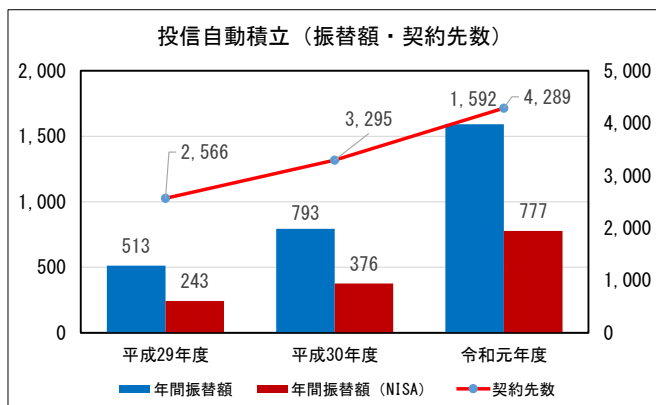
- ・お客様の安定的な資産形成に有効な投信自動積立やつみたてNISA等の活用をご提案しており、振替額、契約件数は増加しています。
- ・商品販売後も、安心して取引していただけるよう、お客様の運用状況や市場環境等の情報提供を適時・的確に行い、お客様の投資判断のサポートに努めております。

【投信自動積立（振替額・契約先数）】

【アフターフォローの実施状況】

（単位：百万円、人）

（単位：％）



※実施率は、リスク性商品（投資信託、生命保険、外国債券）を保有していただいているお客様に対し、一定の条件のもと実施しているアフターフォローの実施率を記載しています。

3. お客様本位の態勢整備

お客様の安定的な資産形成に資するため、FPなどの公的資格取得を奨励するなど、コンサルティング能力を有する専門性の高い人材の育成に努めております。

【FP 資格取得者数】

（単位：人）

	FP1級・CFP	FP2級・AFP	FP3級
平成30年3月末	17	247	236
平成31年3月末	16	255	237
令和2年3月末	18	258	242

※FP 資格取得者数は、国家資格のFP1級、2級、3級と、日本FP協会が認定する民間資格のAFP、上級資格であるCFPの取得者数を記載しています。

【指標（共通KPI）】

共通KPIの内容

1. 運用損益別顧客比率

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託にかかる購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別に顧客比率を示した指標です。

個々のお客さまが保有している投資信託について、購入時以降どのくらいのリターンが生じているかを見ることができます。

2. 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

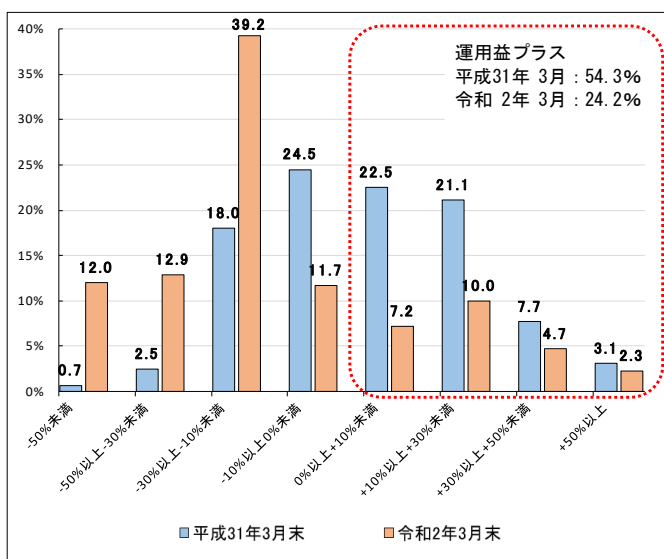
設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎および預り残高加重平均のコストとリターンの関係、リスクとリターンの関係を示した指標です。

中長期的に、商品のリスク・コストに比べて、どのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます。

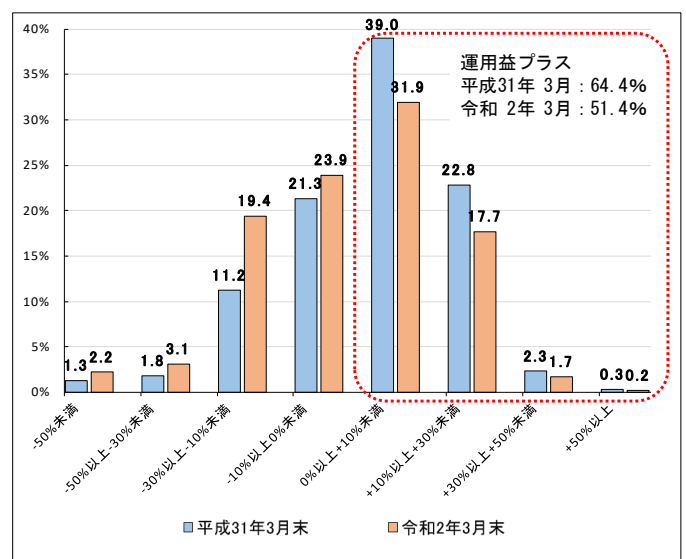
1. 運用損益別顧客比率

- ・新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による世界景気の減速懸念等を背景として、株価、為替ともに不安定な状況が発生したことにより、令和2年3月末基準で運用損益がプラスとなったお客さまの比率は、24.2%となりました。なお、過去に売却・償還された投資信託の実現損益を含めると、51.4%のお客さまの運用損益がプラスとなっています。
- ・引き続き、アフターフォロー等を通じて適時適切な情報提供を行い、お客さまの中長期的な資産形成に資するコンサルティングを実践してまいります。

【投資信託運用損益別顧客比率（共通KPI）】



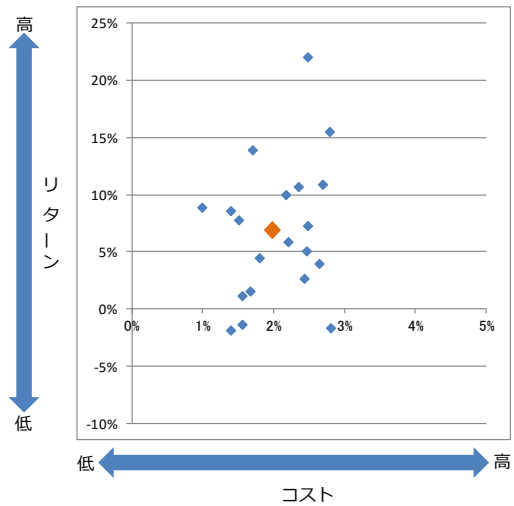
【実現損益を含む投資信託運用損益別顧客比率】



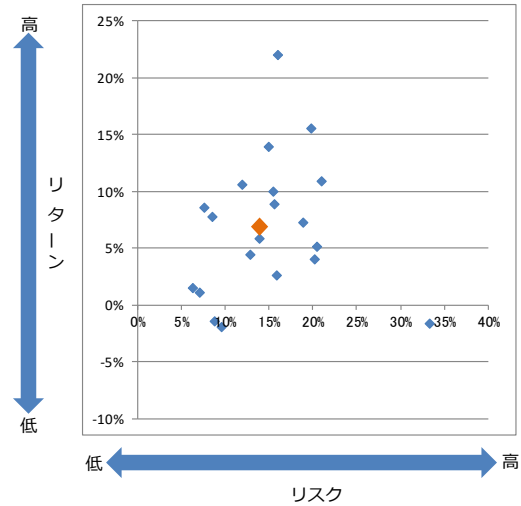
2. 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（共通KPI）

令和2年3月末基準の残高上位20銘柄の平均コストは2.19%、平均リスク16.29%に対し、平均リターンは0.01%となりました。なお、平均リターンの急激な変動は、運用損益別顧客比率と同様、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるものです。

【平成31年3月末基準】

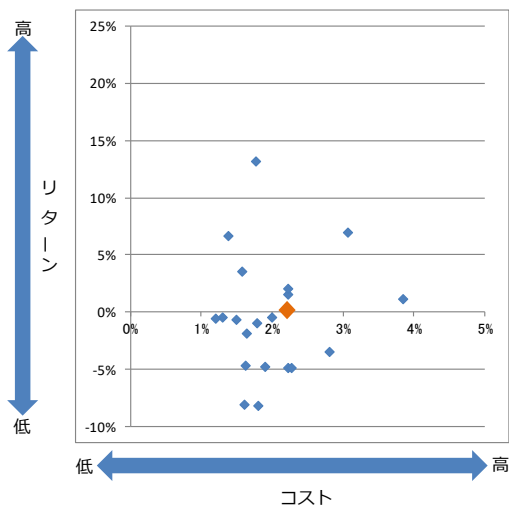


◆ 残高加重平均値	コスト	リターン
	2.00	7.05

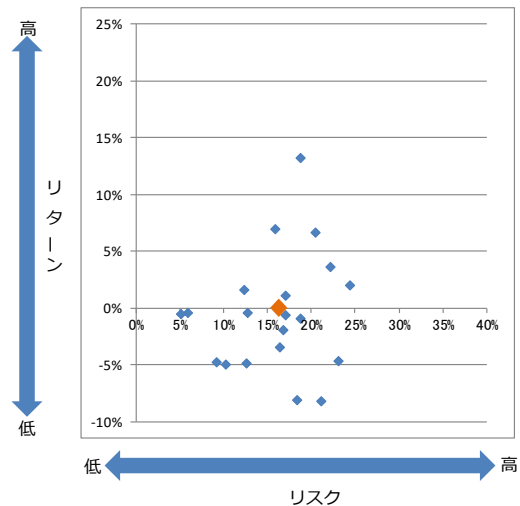


◆ 残高加重平均値	リスク	リターン
	14.60	7.05

【令和2年3月末基準】



◆ 残高加重平均値	コスト	リターン
	2.19	0.01



◆ 残高加重平均値	リスク	リターン
	16.29	0.01

※金融庁が公表した以下の基準に基づき算出しています。
 コスト：当行販売手数料率上限の1/5と信託報酬率の合計値
 リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
 リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

(参考) 投資信託預り残高上位20銘柄(共通KPI)

【令和2年3月末基準】

(単位:%)

No	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	ひふみプラス	3.06	15.86	6.98
2	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)(ラッキー・カントリー)	1.81	21.19	-8.20
3	たんぎん世界好配当株式ファンド(毎月分配型)(ワールド・トリーム)	2.80	16.48	-3.46
4	ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジなし)	1.64	16.77	-1.93
5	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)(リート王)	2.22	12.38	1.57
6	三菱UFJ豪ドル債券インカムオープン(夢実月)	1.90	9.26	-4.77
7	アムンティ・ロシア東欧株ファンド	2.23	24.37	2.01
8	インデックスファンド225	3.85	17.09	1.13
9	JPMグローバル医療関連株式ファンド	1.78	18.82	-0.98
10	ニッセイリートオープン(毎月分配型)	2.00	12.81	-0.45
11	新成長株ファンド(グローイング・カハース)	1.76	18.75	13.20
12	明治安田外国債券オープン(毎月分配型)(夢実現(毎月分配型))	1.30	5.88	-0.46
13	明治安田米国中小型成長株式ファンド	1.58	22.25	3.57
14	女性活躍応援ファンド(椿)	1.38	20.49	6.68
15	ハリス世界株ファンド(毎月決算型)	1.62	23.13	-4.70
16	短期豪ドル債オープン(毎月分配型)	2.22	10.27	-4.96
17	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.20	5.19	-0.56
18	アジア好利回りリート・ファンド	1.50	17.10	-0.67
19	高金利国際機関債ファンド(毎月決算型)	2.27	12.65	-4.91
20	ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	1.61	18.40	-8.10

※令和2年3月末時点で設定期間5年超の銘柄を記載しています。

以 上